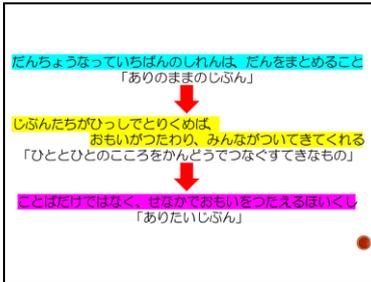




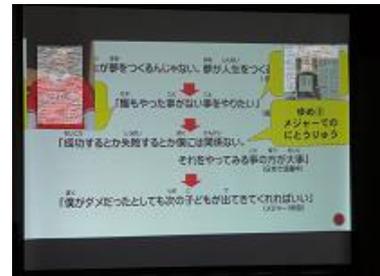
校長先生の挑戦 11：湯浅久麗さんの挑戦

2月1日の全校集会では「湯浅久麗さんの挑戦」というテーマで、日南市子どもの声を聴く会での久麗さんの発表内容をもとに話をしました。運動会で団長を経験して考えたことについての発表でした。先輩に憧れて、なりたかった団長に勇気をもってトライした久麗さんでしたが、応援リーダーの気持ちを一つにまとめたり、低学年の団員に応援の言葉の意味を伝えたりすることがとても難しいということに気がきました。そんな久麗さんのヒントになったのは、「普段、言葉だけでは、なかなか動こうとしない弟や妹たちが、自分が率先して行動することで、自分を真似て行動できるようになった」という経験でした。自分が必死に応援すると、下級生も必死に応援してくれるようになりました。「人と人の心が感動でつながる素敵な経験」を通して「自分が行動することで、周りの人がついて行きたいと思ってくれる」そんな「ありがたい自分」の姿を見つけることができた久麗さん。担任の先生の「背中で教える」という言葉の意味を実感した出来事でもありました。皆さんも、何かにチャレンジして、「ありがたい自分」を見つけましょう。



で、自分を真似て行動できるようになった」という経験でした。自分が必死に応援すると、下級生も必死に応援してくれるようになりました。「人と人の心が感動でつながる素敵な経験」を通して「自分が行動することで、周りの人がついて行きたいと思ってくれる」そんな「ありがたい自分」の姿を見つけることができた久麗さん。担任の先生の「背中で教える」という言葉の意味を実感した出来事でもありました。皆さんも、何かにチャレンジして、「ありがたい自分」を見つけましょう。

この日は、野球で活躍する大谷翔平選手から贈られた3つのグローブのお披露目もありました。高校生の頃から「誰もやった事がないことをやりたい」という夢をもち、その夢を、次々と実現している大谷選手は、メジャーリーグへの挑戦1年目に、「自分がダメだったとしても次の子どもが出てきてくれればいい」という言葉を残しています。自分が夢を叶えるだけでなく、そのことが、誰かの幸せにもつながってほしい。そんな素敵な思いを確かに受け取りました。



日南市の新しい魅力を発見しました！



2月1日に、6年生は、校外学習に出かけました。6年生は、総合的な学習の時間に、日南市の魅力について、様々な角度から学んでいます。今回は、日南の特産品ということで、昨年までの「飫肥天」に代えて、新たな特産品として取り組まれている「グレープフルーツ」生産者を訪問しました。長年培ってきたみかん栽培のノウハウをベースにグレープフルーツ栽培をスタートされた当初は、様々な御苦労があったとのこと。しかし、今では、まだ、国内にほとんど産地がないこともあり、全国から引く手あまたの状況だそうです。また「年々、味が向上しているのは、作物が、この日南という土地に適応し、生き延びようとする力によるもの」という言葉も印象に残りました。

収穫したグレープフルーツは、当日、その場で、また、後日、実施した調理実習でも、おいしくいただきました。午後は、修学旅行の際に学んだ「人間魚雷回天」の関連遺構や特攻魚雷艇基地跡の碑なども巡り、雨の中ではありますが、心に残る1日を過ごすことができました。



海っ子サラダグレイプフルーツバージョンできました！



2月6日に、6年生は、調理実習で「海っ子サラダ」作りに挑戦しました。「海っ子サラダ」とは、給食の献立にあるサラダで、鰹節（生節）が入った、具たくさんで柑橘系のドレッシングの香りが爽やかな、子どもたちに人気のメニューです。今回は、そのグレイプフルーツバージョンに挑戦しました。私も試食させてもらいましたが、思ったより、酸っぱくなく、マイルドな印象でした。

「むかしのあそび」に挑戦!! (1・2年生)

2月6日に、1・2年生が「むかしのあそび」に挑戦しました。地域の方を講師に、メンコやけん玉、コマ回しなどの昔の遊びを体験しました。普段使わないような体の使い方をしたり、ちょっとしたコツが必要だったり、昔の遊びには、指一本（一本ではないかも知れませんが）の操作で事足りるゲーム機とはまた違った達成感がありました。講師の皆さま、ありがとうございました。



「いきいきサロン」を訪問しました。(3年生)



2月8日に、3年生が「いきいきサロン」を訪問しました。桜ヶ丘公民館で開催されている「いきいきサロン」では、地域の高齢者の方が、毎月1回、体操等の交流をされているそうです。この日は、いつも元気な3年生がお邪魔しました。椅子に座ったまま運動したり、一緒に玉入れをしたりして、楽しく過ごしました。約1時間の交流でしたが、子どもたちは、まだまだ時間が足りない様子でした。

様々なものを封じ込めました。(家庭教育学級)

2月17日の家庭教育学級では、親子で樹脂封入に挑戦しました。樹脂封入とは、身の回りの様々なものを透明な樹脂で固める技法です。身近にある、つい捨ててしまいがちな、でも、ちょっとだけ思い出のある様々な「もの」を樹脂の中に封じ込めました。参加された皆さんは、ソテツの実、貝殻、小さな魚のおもちゃなど、思い思いの物を持ち寄り、樹脂で封じ込めました。



持ってきた物をどんなふうに封じ込めるか話し合ったり、樹脂が固まるのを待ちながら、何気ない会話をしたりして、のんびりとした時間を過ごすことができました。

この世には、お金では計れない価値というものがある気がします。親子仲良く作業するこのひととき自体が、プライスレスなものなのではないかと思います。ちょっとだけ思い出のあった「もの」は、別の思い出もこもった「作品」に変わりました。

3月の行事予定

3月 1日	全校集会	3月22日	卒業式準備
3月 6日	卒業式練習①	3月23日	卒業式
3月12日	卒業式練習②	3月25日	振替休業日
3月14日	卒業式予行練習	3月26日	修了式
(※ 3月28日 登校10:30 離任式11:00~)			

